



大蛇



悪狐伝



鈴鹿山

しむかつぶ
神楽まつり

11月23日、コミュニティプラザ
でしむかつぶ神楽まつりが開催さ
れ村内外から多くの方が来場しま
した。

占冠神楽の伝承の基となった広
島県安芸高田市の錦城神楽団が来
村し、「悪狐伝（あっこでん）」「鈴鹿
山（すずかやま）」「滝夜叉姫（たき
やしゃひめ）」「大蛇（おろち）」の
4演目が演じられました。

占冠神楽保存会との共演となっ
た「大蛇」は、5体の大蛇と戦う
スサノオの場面は、圧巻でした。



滝夜叉姫

大雪

に関する異常天候早期警戒情報

気象庁では、平年からの隔たりの大きな天候が続くと、社会にさまざまな影響をおよぼすことから、このような現象の発生の可能性について、できるだけ早い段階で発表する予測情報として気温（高温や低温）を対象に「異常天候早期警戒情報」を発表していました。

これに加えて、平成24年11月1日からは「大雪に関する異常天候早期警戒情報」の運用を開始しています。この情報は、数日以上にわたって降り続く雪による家屋の損壊や交通障害、果樹や農業施設への被害等を軽減・防止するための事前準備、事前対策に資することを目的として発表するものです。

この情報は、概ね1週間後からの7日間を対象に、地域で平均した降雪量が平年より「かなり多い」可能性が30%以上の場合に発表します。北海道における発表対象地域は、冬型の気圧配置に伴う降雪が卓越する日本海側で、北海道地方が発表の基準に達した場合には、札幌管区気象台が11月～3月の毎週火曜日と金曜日に発表しています。

本情報は、関係機関に配信するとともに、サンプル図（右上図）のように気象庁ホームページ（<http://www.jma.go.jp/jp/soukei/>）で提供します。

大雪に関する異常天候早期警戒情報が発表された場合には、除排雪の事前準備（スケジュール調整等）、屋根雪等の早期の除雪、農業施設の補強や果樹の枝折れ防止などの事前対策、除雪中の事故への注意を促す事前の広報などに利用できます。最新の警報や注意報、気象情報を活用しながら、降雪による被害軽減・防止を行ってください。

なお、「かなり多い」とは、その地域・時期において、10年に1度程度しか現れない降雪量に相当します。

また、情報文内には、「かなり多い」降雪量が、どの程度になるかの目安として、主な地点の7日間降雪量の平年値と「かなり多い」場合の地域平均平年を参考として掲載します。

■お問い合わせ

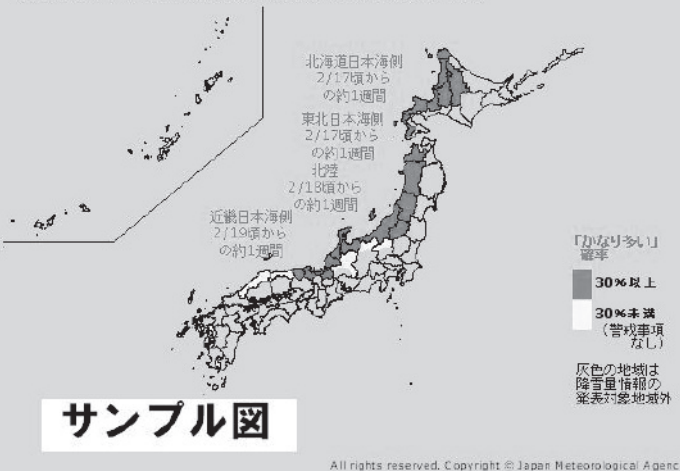
旭川地方気象台総務課
電話 0166 - 32 - 7101

降雪量 平成25年2月12日発表

情報の対象期間：2月17日～2月26日

「かなり多い」確率が30%以上の地域

地域名の下に示す期間は、30%以上と予想される期間
地図をクリックすると、該当地域の発表状況や内容を表示します。



「大雪に関する異常天候早期警戒情報」の発表例

大雪に関する異常天候早期警戒情報（北海道地方）

平成〇〇年12月18日14時30分

札幌管区気象台 発表

要早期警戒（降雪量）

警戒期間 12月23日頃からの約1週間

対象地域 北海道日本海側

警戒事項 大雪（7日合計地域平年比130%以上）

確率 30%以上

今回の検討対象期間（12月23日から1月1日まで）において、北海道日本海側を中心に、12月23日頃からの1週間は、降雪量が平年よりかなり多くなる確率が30%以上と見込まれます。

農作物の管理や除雪等への対応に注意してください。また、今後の気象情報に留意してください。

<参考>

降雪に関する情報は、北海道日本海側で平均した7日間降雪量を対象としており、この期間の「かなり多い」降雪量は、平年の130%以上です。

この期間の主な地点の7日間降雪量の平年値は以下の通りです。

地点	平年値
稚内	38センチ
旭川	44センチ
留萌	43センチ
札幌	36センチ
岩見沢	49センチ
倶知安	60センチ
江差	18センチ